

(一社)千葉県建築士会女性委員会
「CRG体験セミナー」 2016年1月30日(土)
活動レポート

平成28年2月11日

(白田克雄・中村俊光・成松洋)

投稿者:成松 洋

昨年の「HUG(避難所運営ゲーム)ワークショップ」(2015年1月30日、参加者50名)に引き続いて、千葉県建築士会女性委員会(委員長:蕪理美登志氏)が丁度1年後の1月30日(土)に「CRG体験セミナー」を開催し、企画から運営まで一貫して協力、有意義なセミナーとなった。

2013年の神奈川県建築士会女性委員会・防災委員会「HUGワークショップ」に始まった活動が、神奈川から千葉へ、そして今回はHUGからCRG(クロスロードゲーム)へと展開、今回のCRG体験セミナーには、今度は神奈川県建築士会から東二郎防災部長と女性委員の雨森さん、清水さん、男性の遠藤さんの4人も参加し、女性委員会間の防災活動での活動と交流が更に広がった。



セミナーシンボル:「いつも防災を考える樹」



セミナー風景(パワーポイントを使って進める中村講師)



お子さんも参加する第7組

1. 今回の「CRG体験セミナー」に至る経緯

(1) 神奈川県建築士会女性委員会・防災委員会

2013年7月 第1回「HUGワークショップ」 参加者 39名 神奈川県建築会館(横浜市)

2014年6月 第2回「HUGワークショップ」 参加者 60名 横須賀市文化会館

※第2回に千葉・蕪理委員長・元木副支部長が参加、終了後千葉での協力要請があった。

(2) 千葉県建築士会女性委員会

2015年1月 「HUGワークショップ」 参加者 50名 千葉県建築会館

2016年1月 「CRG体験セミナー」 参加者 48名 千葉県建築会館

2. 千葉県建築士会女性委員会「CRG体験セミナー」の概要 ～進行： 蕨理・女性委員長～

13:50～14:05 CRG(クロスロードゲーム)説明 …… 白田リーダー

14:05～17:00 グループ別(9グループ)CRG実践 …… 中村講師

- ・ファシリテーター・リーダー・書記と発表者を決める。
- ・アイスブレーキングの後ゲーム実践～グループ発表～講評。
- ・前半(設問①～⑥)・後半(設問⑦～⑫) 計12設問
- ・休憩15分



ファシリテーター



リーダー



書記

3. CRG(クロスロードゲーム)の説明 …… 白田リーダー

「クロスロード」とは、「岐路」「わかれ道」、重要な決断、判断のしどころを意味します。

防災に関する取り組みにしばしば見られるジレンマ 「こちらを立てればあちらが立たず」を素材として、参加者が、自分自身で二者選択の設問に「YES」または「NO」の判断を下すことを通して、防災を「他人事」ではなく「我が事」として考え、同時に相互に意見を交わすことを狙いとした集団ゲームです。 基本的に「クロスロードゲーム」に《正解》はありません。



設問を読み上げるファシリテーター



カードを伏せて出し、一斉にオープン



設問ひとつずつ丁寧にグループ発表と講評



「ごほうび」のキャンティで
……意見交換も和やかに

4. 設問例:ゲームでは YES?・NO? 様々な意見が…



(設問③) あなたは・・・一般市民

- * 3軒隣から出火。出火元の家族は外出して留守。
- * 火災状況は、1階からうっすらと煙が出ている状態。
- * 他にも近所の人が集まり、消火器も10本ある。消防車のサイレンが聞こえるが未着。
- * 質問：消火作業をする？ YES (作業する) / NO (消防車が着くのを待つ)

《YES》

- * 初期消火が大切。延焼も防ぐ。炎が出てからでは間に合わない。
- * 消防車のサイレンは聞えるが、どこに向かっているかも分からない。
- * 消火器は日頃からしっかり使えるようにしておく。

《NO》

- * 室内の火災の状況が分からない。フラッシュオーバー（爆発的に延焼する現象）の可能性も。
- * 助ける方が危ない。煙を吸う、ガラス破片、窓やドアを開けた時のバックドラフト（熱された一酸化炭素に急速に酸素が取り込まれて爆発を引き起こす）の危険も。

…… さて、講師からのコメントは？

《中村講師の狙いは!?》



今回のクロスロードゲームの狙いは、各設問の当事者になって、YESかNOの二者択一で生まれるジレンマや自分とは異なる意見や価値観の違いなどの「気づき」などを体感してもらう事でした。

ゲーム途中でも「設問が悪い・状況が見えない・情報が少なすぎる」等々の言葉が飛び出し、出題者の中村としては、ウフフの心境でした。見えない状況をどうイメージし、YESかNOの判断をしなければならぬ。まさしくジレンマなのです。

また「一問に掛ける時間が短すぎて…」の声もあり、中村としては、こちらもウフフの心境でした。あまり時間を掛けず即判断しなければならない。これもジレンマなのです。何はともあれ、参加者の皆さんお疲れ様でした。

5. 白田リーダーまとめ

参加者が全員で48名、内、神奈川県建築士会から東二郎防災部長、女性委員の雨森さん、清水さん、男性の遠藤さんの4人がはせ参じ、ゲームに参加しました。また、小学生の傍聴者が1名出席して、スケジュール通り始まりました。

今回はクロスロードゲームという事で、パワーポイントの内容を参考にして頂ければ理解できると思いますが、ゲームに入ってから今回も中村講師の采配が進められたが、前回のHUGより少々趣が異なり、実施方法は1問1問ごとに参加者が発表、講評と繰り返し、12問の設問に対しきめ細かく対処していった。いつもながら身内である中村講師の臨機応変な導き方は感心します。

会場の雰囲気は前回同様和やかにも真剣さがこちら側にも伝わって、良いワークショップであったと自負した次第です。

菟理女性委員長を始め千葉県建築士会に関わるスタッフがいろいろな事を事前に準備されていることが、我々としては非常に協力的であったと感謝しているところです。

参加者の皆様には何かを気付く事につながり、日頃の生活や防災活動のアクションに結び付けて頂ければ幸いです。



菟理女性委員長

菟理女性委員長もCRGに参加



参加者全員で

6. 一般社団法人 千葉県建築士会からのお礼状

平成28年2月3日

防災塾・だるま

理事

白田克雄 様
中村俊光 様
成松 洋 様

一般社団法人 千葉県建築士会

会 長 圓 崎 直 之

女性委員会委員長 蘓 理 美 登 志



謹啓

時下ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、去る1月30日、千葉県建築士会において開催いたしました「クロスロード・災害対応カードゲーム」に際しまして、公務御多端の折りにもかかわらず一方ならぬ御協力を賜り誠にありがとうございました。

当日は、ゲームの設問の条件に災害対応を自ら考え、それぞれ意見があることを理解し、それぞれの場面で対応を考えていくことが必要であること等、実際にゲームを通じ楽しく真剣に学ぶことができました。

昨年、今年と二年にわたり災害が起こる前に災害の対応を考える等多くの教えを賜りましたことお礼申し上げます。

お陰をもちまして盛会裏に終了させていただくことができましたこと、深く感謝申し上げます。

なお、当日は何かと不行き届きの点が多くありましたことお詫び申し上げます。

今後とも何とぞ御指導御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

略儀ながら書中をもってお礼申し上げます。

謹白